

SOYOKAZE ZIKOBOU Vol.10

@NEWS 2021年7月号

基本グ
本半体
から制
の一人
午勤後
三時
となり
ます。
は職員
一人
で対応
しに
なけ
れば
なり
ませ
ん。
な事
故の
発生
する
際
は
急
時
の
対
応
が
で
き
る
よ
う
の
訓
練
を
行
っ
て
い
る
ま
す。
な
ま
た、
支
援
が
必
要
な
ホ
ーム
に
は
時
間
配
に
よ
り
巡
回
職
員
を
配
置
し、
複
数
体
制
に
し
て
い
ま
す。
ス
の
新
型
コ
ロ
ナ
ウ
イ
ル
ス
の
感
染
防
止
策
も
平
行
し
て、
行
っ
て
い
ま
す。
以
下、
こ
の
間
の
取
組
み
を
ご
紹
介
し
ま
す。

はじめに

グループホーム
取組み報告

〇入浴演習について

勉強会と実践の様子

2021年3月22日（月）10：00～12：00 サンフィールドそよかぜ 2F浴槽
タイムキーパー、支援者、入居者の役割に分かれ、実際の入浴支援に沿ってロールプレイを実施した。

今回は2021年9月に下記の課題を纏め演習を通して可視化していく。



<男性職員1名体制の場合>

- 〇発見から入居者引き上げまでの時間 31秒
- 〇引き上げから救急要請を終えるまでの時間 25秒
- 〇発見から胸骨圧迫開始まで 1分10秒
- 〇1分間の胸骨圧迫回数 ・・・・・・95回

- ・一人で救出と連絡を行うのは非常に難しいと感じた。場合により他の入居者さんに協力してもらう事も検討したほうが良いと感じた。（救急へのダイヤル、AEDを持ってきてもらう、近隣住民への応援連絡等）
- ・意識の無い入居者役をそのままにして救急要請をする事に大きな不安を感じた。

<女性職員2名体制の場合>

- 〇支援者Aから支援者Bへの周知時間 1分15秒
- 〇AED到着と119まで 2分30秒
- 〇発見から胸骨圧迫開始まで 3分24秒
- 〇1分間の胸骨圧迫回数 81回（2人で）

- ・実際に顔が水に浸かっている入居者役を見て慌ててしまい、なかば強引に引き上げ支援者を呼びに行ったが、引き上げ後すぐに胸骨圧迫を行うべきだったかもしれない。
- ・二名以上いるときは誰が何をするのかを素早く判断して協力することが大事だと感じた。

